

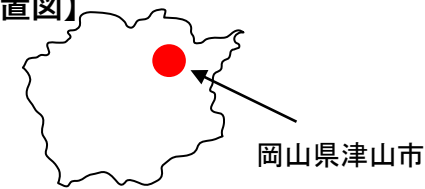
ブドウ栽培における防除作業の効率化・省人化を実践

○乗用スピードスプレーヤー（以下、「SS」とする）の導入

○品目：ぶどう

○ぶどう栽培における防除作業の効率化、省人化のためには、SSの導入が非常に効果的であるため、弊社研修ほ場においても、就農後に使用するSSと同等の機器を導入し、その操作方法や農薬の効率的な散布等の実地経験を積ませることとしている。

【位置図】



岡山県津山市

取組前

○自走式動噴による薬剤散布
就農後、安定して経営できる規模のぶどう栽培（50a～1ha以上）において、自走式動噴では効率的な防除作業能力が不足。

○新規就農者数
過去3年平均(R1～R3)：1名



取組内容

○SSを使用した研修内容
研修生等に対して防除作業及び乗用SSの機械操作習得に係る実践的な研修を実施。

○研修生
R5年度：4名
SS使用時間：504min23day
R6年度：3名
SS使用時間：387min20day



取組後(成果)

○新規就農者数
R5：1名
R6：1名
R7：1名(雇用)

乗用SSを導入したことで、研修ほ場の防除作業をより効率的に行えるようになった。

また、研修生が、乗用SSの機械操作を研修中に経験できるようになったことで、研修生が就農後、その経験を活かし円滑に乗用SSを使用できるようになった。

【サポート体制】

有限会社まほら
研修圃場提供
栽培・販売・経営実習

岡山県美作広域農業普及指導センター
技術指導

JA晴れの国岡山
資金・設備導入補助・資材仕入元

津山市農業振興課
就農制度利用のとりまとめ
農地斡旋

新規就農者や研修生の声

○研修中に実践的な研修を行うことで、就農後の不安が和らいだ。

サポート体制構築事業 活用年度：令和5年度

【問合せ先】岡山県庁農産課

TEL：086-226-7420

E-mail：nosan@pref.okayama.lg.jp

HP：http://www.pref.okayama.jp/soshiki/52/